

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)

【公表番号】特表 2013-531721 (P2013-531721A)

【公表日】平成 25 年 8 月 8 日 (2013.8.8)

【年通号数】公開・登録公報 2013-042

【出願番号】特願 2013-518488 (P2013-518488)

【国際特許分類】

C 0 8 G 59/24 (2006.01)

C 0 8 G 59/68 (2006.01)

C 0 8 L 63/00 (2006.01)

C 0 9 D 11/00 (2014.01)

【F I】

C 0 8 G 59/24

C 0 8 G 59/68

C 0 8 L 63/00 C

C 0 9 D 11/00

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 9 日 (2014.6.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 少なくとも 1 種のジビニルアレーンジオキシドと、

(b) 少なくとも 1 種のカチオン系光開始剤と、

(c) 少なくとも 1 種の界面活性剤と、

を含む、UV 硬化性組成物であって、

前記 UV 硬化性組成物は、UV 処理が高速で、UV 処理の臭気が少なく、良好な加水分解安定性を示し、そして、

前記 UV 硬化性組成物は、UV 硬化されると、従来の UV 硬化性組成物と比較して、高い熱安定性、高い加水分解安定性、及び高い耐薬品性を維持しつつ、熱機械的特性の優れたバランスを示すものである、UV 硬化性組成物。

【請求項 2】

前記ジビニルアレーンジオキシドが、1 種又は 2 種以上のジビニルベンゼンジオキシド、置換ジビニルベンゼンジオキシド、ジビニルナフタレンジオキシド、ジビニルビフェニルジオキシド、ジビニルジフェニルエーテルジオキシド、及びこれらの混合物を含む群から選択されるものである、請求項 1 記載の組成物。

【請求項 3】

前記ジビニルアレーンジオキシドがジビニルベンゼンジオキシドである、請求項 1 記載の組成物。

【請求項 4】

前記ジビニルアレーンジオキシドの濃度が、1 重量パーセント～99.95 重量パーセントの範囲である、請求項 1 記載の組成物。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 種のカチオン系光開始剤が、ジフェニル（フェニルチオフェニル）ス

ルホニウムカチオン；ビス〔４－（ジフェニル－スルホニオ）フェニル〕スルフィドビスカチオン；トリフェニルスルホニウムカチオン；ヘキサフルオロアンチモネート（ SbF_6^- ）アニオン、 $\text{SbF}_x(\text{OH})_y^-$ （ここで $x + y = 6$ ）アニオン；ヘキサフルオロホスフェートホスフェート（ PF_6^- ）アニオン；及びこれらの混合物を含む、請求項１記載の組成物。

【請求項６】

前記少なくとも１種のカチオン系光開始剤の濃度が、０．０５重量パーセント～２．０重量パーセントの範囲である、請求項１記載の組成物。

【請求項７】

（ｃ）少なくとも１種の顔料材料を含む、請求項１記載の組成物。

【請求項８】

前記少なくとも１種の顔料材料が、銅フタロシアニンブルー顔料、二酸化チタン、及びこれらの混合物を含む、請求項１記載の組成物。

【請求項９】

前記少なくとも１種の顔料材料の濃度が、１重量パーセント～８．０重量パーセントの範囲である、請求項１記載の組成物。

【請求項１０】

前記少なくとも１種の顔料材料のｐＨが４から１．１までを含む、請求項１記載の組成物。

【請求項１１】

少なくとも１種のアルコール又はポリオールを含む、請求項１記載の組成物。

【請求項１２】

少なくとも１種の反応性希釈剤、粘度調整剤、及びこれらの混合物を含む、請求項１記載の組成物。

【請求項１３】

少なくとも１種のオキセタンを含む、請求項１記載の組成物。

【請求項１４】

（ａ）少なくとも１種の、加水分解安定性が６．０パーセントより大きいジビニルアレーンジオキシドと、

（ｂ）少なくとも１種のカチオン系光開始剤と、
を混合することを含む、硬化性ジビニルアレーンジオキシド樹脂組成物を調製する方法。

【請求項１５】

（ｃ）少なくとも１種の顔料材料を混合することを含む、請求項１４記載の方法。

【請求項１６】

前記組成物に少なくとも１種のアルコール又はポリオールを混合することを含む、請求項１４記載の方法。

【請求項１７】

少なくとも１種の反応性希釈剤、粘度調整剤、及びこれらの混合物を混合することを含む、請求項１４記載の方法。

【請求項１８】

少なくとも１種のオキセタンを混合することを含む、請求項１４記載の方法。

【請求項１９】

請求項１記載の組成物を硬化させて得られる、硬化生成物。